

第1回宇宙安全保障部会 議事要旨

1. 日時：平成27年3月5日（木） 10：00－11：20
2. 場所：内閣府宇宙戦略室大会議室
3. 出席者
 - (1) 委員 中須賀部会長、青木委員、白坂委員、仁藤委員、山川委員
 - (2) 政府側 小宮宇宙戦略室長、中村宇宙戦略室審議官、頓宮宇宙戦略室参事官、内丸宇宙戦略室参事官、森宇宙戦略室参事官、末富宇宙戦略室参事官、守山宇宙戦略室参事官
4. 議事要旨
冒頭、小宮室長挨拶、委員紹介の後、中須賀部会長より、部会長代理として片岡委員が指名された。
 - (1) 新たな宇宙基本計画の決定について（報告）
資料2－1から資料2－4に基づき事務局から説明を行った。これを踏まえ、委員から以下のような意見等があった。
 - 宇宙基本計画に掲げられている宇宙空間の安定的利用の確保に関しては、デブリ対策だけでなく、衛星の軌道位置や周波数の確保も重要である。これは、安全保障分野というより、宇宙利用全般にかかわる重要な話であり、留意しておくべき。
 - 宇宙安全保障部会が扱う事項は多い。例えば、この1、2年で計画作り等を進めるべき海洋状況把握（MDA）や宇宙状況把握（SSA）もあるので、どういった事項に注力をすべきか等、メリハリをつけて検討していく必要がある。
 - (2) 平成26年度補正及び平成27年度の宇宙関係予算案について（報告）
資料3に基づき事務局から説明を行った。
 - (3) 宇宙基本計画工程表の改訂の進め方について（報告）
資料4及び資料5に基づき事務局から説明を行った。これを踏まえ、委員から以下のような質問等があった。（以下、○質問、●事務局の回答）
 - 資料5について、安全保障に関する具体的な関連施策が記載されていないものがあるが、これは今後工程表の担当府省の方で検討して提示されるのか、それとも宇宙安全保障部会の方から採るべき施策を提示していくのか。
- 両方ありうると考える。

以上